



株式会社 郵愛

〒151-8502
渋谷区千駄ヶ谷1-20-6
FAX (0120) 779-783

TEL (0120) 025-315 (自動車保険)
(0120) 025-375 (総合保険)
(0120) 025-915 (がん保険)
(0120) 221-220 (医療共済)

株式会社郵愛第37回定時株主総会報告

2017年8月24日開催の第37回定時株主総会におきまして、以下のとおりの役員体制となりました。

| | | | | | | | | | | | | |
|--------------|-------|-----------|-----------|-----------|----------|-------|-------|-----------|-------|-----------|------------------|---|
| 【部長】 業務部長 | 監査役 | 監査役 | 監査役 | 取締役 | 取締役 | 取締役 | 常務取締役 | 常務取締役 | 専務取締役 | 代表取締役 | 株式会社 郵愛 役員等体制 | 開催日 2017年8月24日(木曜日) 開催場所 オーラム(東京都台東区東上野) |
| | 佐藤 昭彦 | 岡田 (新) 絵理 | 中熊 (新) 英樹 | 三村 (新) 寿宏 | 佐藤 (新) 正 | 桐谷 光男 | 轆轤 誠 | 長塚 (新) 義治 | 富塚 由三 | 定光 (新) 克之 | | |

経営・事業報告

(株)郵愛はJP労組の保険代理店であり、JP労組組合員の処遇改善状況等が(株)郵愛の営業推進に大きな影響を与えることとなります。第37期営業推進は、損保・生保とも依然厳しい環境下での取り組みとなりましたが、JP労組各機関の積極的な取り組みに支えられ、一定の成果を収めることができました。

1. 収支状況

売上高は1,341,563,606円に対前期比104.5%の増、販売費及び一般管理費等の費用については、918,491,169円に対前期比102.6%と前期より若干増加、営業利益は423,072,437円に対前期比109.0%、金額的には35,104,939円増加となりました。

2. 業績・営業推進状況

ア 自動車保険の推進状況

| 期 | 自動車保険 | |
|------|--------|--------|
| | 契約台数 | 増減比較 |
| 第36期 | 39,141 | +1,224 |
| 第37期 | 40,698 | +1,557 |

イ がん保険の推進状況

| 期 | がん保険 | | | |
|------|--------|--------|--------|------|
| | 契約件数 | 増減比較 | 収納件数 | 増減比較 |
| 第36期 | 48,177 | +4,082 | 29,203 | -730 |
| 第37期 | 50,817 | +2,640 | 28,448 | -755 |

ウ 医療共済「マイガード」の推進状況

| 期 | 医療共済「マイガード」 | |
|------|-------------|--------|
| | 契約件数 | 増減比較 |
| 第36期 | 85,324 | +2,826 |
| 第37期 | 87,269 | +1,945 |

エ 当期純利益

| 期 | 当期純利益 |
|------|--------------|
| 第36期 | 253,564,782円 |
| 第37期 | 271,315,008円 |

夏の疲れが蓄積される頃です 厳しい残暑を乗り切るために



8月8日の立秋から9月23日の秋分の日までの暑さを「残暑」といいますが、夜更けや朝方は涼しい風を感じるようになってきました。これからは暑さも峠を越え、徐々に秋へ移行する時期です。でも、過ごしやすくなってきたと同時に、夏に蓄積した疲れが身体に出てくる頃です。

冷たいものを食べ過ぎて弱りきった内臓や、エアコンと外気の気温との温度調整で神経が疲れ体がだるくなった残暑バテの体調不良を軽減する対策を紹介します。

1 身体を温めるものを摂る

弱った胃腸をいたわるために温かいものを摂るようにします。

温かい飲み物による体温上昇は、自律神経を整えるほか、胃腸の消化機能や血流を改善する効果があります。身体を温めて身体に優しい飲みものを飲むようにします。

■緑茶+レモングラス

緑茶の旨味成分テアニンは心と体をリラックス状態に導き、ストレスを緩和させます。

レモングラスは東南アジアの料理に欠かせないハーブだけあって、夏バテで弱った胃腸の働きをサポートしてくれます。

■麦茶+ルイボスティー

ビタミンやミネラルがたっぷりの麦茶は夏に欠かせない飲み物です。抗酸化作用が強いルイボスティーを加えることで、イライラでたまった活性酸素を除去。強い日差しでダメージを受けた肌も、体の内側からケアします。

■紅茶+クコの実+ナツメ

血流を改善するクコの実と、胃腸の働きを整え体を温めるナツメは手軽に入手できる薬膳食材で、紅茶との相性もぴったりです。

湯呑やティーカップにクコの実とナツメを入れておきます。

そこに熱々の紅茶を注ぎ、約10分ほど蒸らします。その際は小皿などで蓋をしてください。

軟らかくなったクコの実とナツメは食べられますし、紅茶にもほのかに甘みがうつって子どもから大人まで飲みやすい味です。



2 残暑の疲れに入浴。おすすめの植物湯

日本には、季節に合わせてお風呂を工夫する文化が昔からあります。ゆず湯やしょうぶ湯は一般的ですが、夏バテには「桃の葉」「ハッカの葉」「菊の葉」の植物湯がおすすめです。こういった葉は水洗いで乾燥したものが秋に市場に出回ります。

お風呂に入れる「植物湯」の作り方

「桃の葉」は、30～40枚を布袋にいれ、お風呂に入れます。「ハッカの葉」と「菊の葉」は、陰干ししたものを30グラムほど入れた布袋をお風呂に入れます。

布袋に上から約2リットルの熱湯をかけ、15～20分ほど蒸らします。その汁と布袋をお風呂に入れるとより濃厚です。

■「桃の葉」

タンニンなど消炎、解毒効果のある成分が含まれており、あせもや虫さされ、日焼けなどに効果があります。肌荒れ改善に最適です。

■「ハッカの葉(ミント)」

血行促進や保湿効果に加えて、清涼感もあり、入浴後の汗の引きがよくなります。

精神安定、リラックス効果があり夏バテ回復効果に最適です。

■「菊の葉」

リュウノウギク(竜腦菊)には、老廃物の代謝をよくし、痛みをやわらげる性質があります。血行や新陳代謝の促進、疲労回復効果があり、菊の香りは疲れを癒やしてくれます。



必見! 安全運転と健康との意外な関係!

生活習慣を見直し、良い健康状態を保持することが安全運転につながる!

ドライブ中に眠くなったり、軽い頭痛を感じることもあるかと思いますが、もし運転中に急に体調をこわしたり、何らかの病気で急に発作を起こしたら、重大な事故を引き起こす危険性があります。ドライバーは安全運転のために日頃から健康な状態を保たなくてはなりません。今注視されているのは、「安全運転技術+健康管理」です。

良い健康状態の維持に気をつけましょう……薬を服用する時は注意書きを!

規則正しい生活に気を配り健康な状態を維持することは、自動車の安全運転の上でとても大切なことです。不規則な生活は日中の眠気を誘発します。



また、ストレスや精神的に落ち込んでいたりすることで、自分でも気づかないうちに病気にかかっていることがあります。安全運転を行うために、生活習慣を見直し、良い健康状態を保ちましょう。

特に運転前に微熱や眠気、胸や胃のむかつきなど、体調がすぐれない場合は運転を控えましょう。日中の強い眠気の原因に睡眠時無呼吸症候群があります。もしかしたらと思ったら医療機関に相談することをおすすめします。

健康状態に起因した事故では脳と心臓に病がある場合が重大事故でトップ

プロドライバーの健康状態に起因した事故の内容では、脳内出血、くも膜下出血、脳梗塞、心筋梗塞、心不全など、ほかに失神、てんかん、血液の病気などの割合が高いというデータが出ています(右図参照)。普段、血圧が高めだったり、血中コレステロールや糖分が多かったりすると、運転中は緊張により血圧が高くなり、高血圧の方はさらに上昇し、病気を引き起こす原因になります。



内臓脂肪型の肥満は、高血圧、脂質異常、糖尿病を併発……悪くなる前に改善!

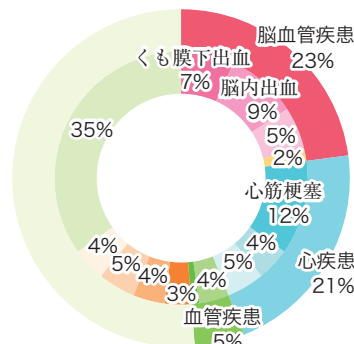
健康診断でコレステロールが多い、血糖値が増えた、お腹周りが大きくなったと指摘されたら、「まだ病気ではないから大丈夫」と安心しないでください。何もしなければ、血液ドロドロで血管がつまり、突然の意識障害に陥る危険があります。生活習慣を改善し、病気を予防しましょう。



小さな事故も大きな事故も……特に心身の状態が交通事故に直結

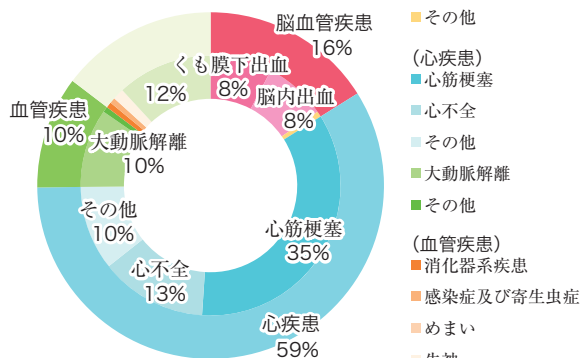
毎日数多くの交通事故が発生しています。「自動車運転による交通事故を絶対に起こさないためにはどうするのか」大変難しい質問です。運転をしていなくても、もらい事故など数多くのパターンがあるからです。運転中の脳疾患、めまいなどは、大事故の要因として社会的に注視されています。自動車運転は、運転者の心の表れで、心身が乱れた時に事故となって表面化します。正しい運転、安全な運転をするために正しい心、ゆとりのある心を養うことが大切なのです。心は身体と一体で、常に交通事故は健康状態により影響されるということを忘れてはなりません。

健康起因報告事案の病名別発生割合 (平成21年~24年)



●運転者数

(497人：病名別事故発生原因)



●死亡運転者数

(142人：病名別死亡事故発生原因)

出典：自動車運送事業用自動車事故統計年報 (国土交通省)

9月1日は『防災の日』



9月1日は「防災の日」です。

台風、高潮、津波、地震等の災害についての認識を深め、それらの災害に対処する心構えを準備するためとして、昭和35年(1960年)に制定されました。

また、昭和57年(1982年)からは、9月1日の「防災の日」を含む1週間が「防災週間」と定められています。9月1日という日付は、大正12年(1923年)9月1日に発生し、10万人以上の死者・行方不明者を出した『関東大震災』に由来しています。

最近では各地で豪雨災害が頻発しており、いつどこで発生するのか予測がつかない状況となっています。

防災対策について家族で話し合ったり、実際に確認・行動してみましょう。

昨今、防災への意識が高まっていますが、いざという時のために、インターネット、スマホのアプリなどを活用した防災情報を紹介します。

○J-SHIS(地震ハザードステーション)

<http://www.j-shis.bosai.go.jp/>

防災科学技術研究所による無料サービス「地震ハザード」は、全国各地を対象に、地震の発生確率や地盤の軟弱さなどの情報をもとに地震危険度の「カルテ」を作成できます。

○防災情報 全国避難所ガイド

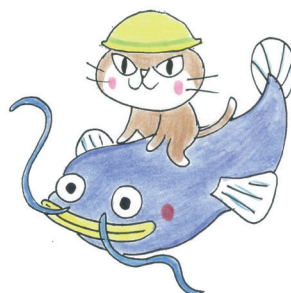
<http://www.hinanjyo.jp/>

全国の避難所を検索し、ルート案内するアプリが取得できます。本アプリでは、最新の気象警報・地震情報・火山情報などの防災情報が表示されます。日々の外出や通勤時、出張先や旅行先で常に確認しておくことで、いざという時に現在地からの迅速な避難に役立ちます。

家の中の安全点検!

家の中に家具のない安全なスペースを確保する

出入口や通路にはものを置かない



寝室や子ども、高齢者、障害者のいる部屋には倒れそうな家具を置かない

家具の転倒や落下物を防止する

○サイマルラジオ(コミュニティFM)

<http://www.simulradio.jp/>

「災害時にはラジオを」というのがこれまでの災害対策の常識だったのですが、テレビやラジオなどによる災害情報は広域の災害情報を流すのみなので、自分が実際に被災地にいる場合には、あまり有益な情報は流れてきません。そこで役立つのがインターネット回線を使ったコミュニティFMの活用です。コミュニティFMというのは災害時にはその地域の被災状況や避難所情報、安否確認情報などを流しているため、被災地で本当に欲しい情報を手に入れることができます。

災害に備えて日ごろ心がけておきたいポイント

point 1 非常用品の準備・見直し

- 懐中電灯 ○救急用品 ○飲料水
 - 保存食 ○食料品 ○携帯トイレ
 - 軍手 ○ポリ袋 ○ウェットティッシュ
 - 小銭 ○タオル ○工具(ナイフ類)など
- 保存食や水(1人1日3リットル)は3日分を目安に備えましょう。

point 2 家具・食器棚などの転倒防止、ガラスの飛散防止

高いところに重いもの、割れやすいものを置いていませんか?

point 3 緊急時の避難場所を確認

市区町村指定の広域避難場所、避難経路を事前に確認しておきましょう。

地域の防災訓練にも積極的に参加しましょう。

point 4 災害用伝言ダイヤル「171」を確認

局番なしの「171」に電話をかけると伝言を録音でき、自分の電話番号を知っている家族などが、伝言を再生できます。※携帯電話・PHSからもご利用できます。